

日本マクロエンジニアリング学会 シンポジウム 2017

本会は、巨大事業にともなう問題を巨視的な観点から創造的に研究し、マクロエンジニアリングという総合的な知識分野を拓くとともに、それを人類の未来のために応用する活動を行うことを目的として設立され、はや30年が経過しました。
時代も移り、改めて、日本・国際社会にマクロエンジニアリングはどのように貢献できるか、日本マクロエンジニアリング学会はどう取り組むか、会員サービスはどうあるべきかなど、ご参加いただいた皆様と振り返る機会にしたいと考えます。
限られた時間ですが、会員の方はもちろん、マクロエンジニアリングに関心を持って頂ける方のご意見をお待ち申し上げます。

日 時 2017年9月23日(土) 14:30~16:45

場 所 東北大学東京分室 A 会議室 東京都千代田区丸の内1丁目7番12号サピアタワー10F
アクセス JR 東京駅 日本橋口徒歩1分、八重洲口徒歩2分 TEL: 022-217-4808

参加費 会員 無料 非会員 4,000円

プログラム テーマ:「マクロエンジニアリングの過去・現在・未来」

受付 14:15 開始

開会挨拶 14:30~14:35 角田 晋也 JAMES 理事長

講演1 14:35~15:05 新田 義孝 JAMES 顧問
日本マクロエンジニアリング学会の立ち上げから国際会議開催まで

講演2 15:05~15:35 劉 庭秀 JAMES 理事(東北大学大学院 国際文化研究所教授)
マクロエンジニアリングの現在

講演3 15:35~16:05 新田 義修 JAMES 理事(岩手県立大学 研究地域連携本部副本部長 総合政策研究科・総合政策学部准教授)
マクロエンジニアリングの未来

総合討論 16:05~16:35
マクロエンジニアリングの展開、弊学会の役割、会員・会員希望者のニーズについて

閉会挨拶 16:35~16:45 茂木 創 JAMES 会長(拓殖大学)

主催: 日本マクロエンジニアリング学会 (JAMES)

共催: NPO 法人マクロエンジニアリング研究機構(RIMEP)

日本マクロエンジニアリング学会事務局

〒195-0054 東京都町田市三輪町 530-1 (株)デザインウォーター 東京事務所 内

電話 044-701-0600 FAX 044-988-1876

Eメール info@jame-society.jp URL <http://www.jame-society.jp/>



<沿革> 日本マクロエンジニアリング学会は、元外務大臣の大来佐武郎氏、OECD 科学技術政策委員会議長(当時)の大島恵一氏、元東京大学総長茅誠司氏、日本学術会議会長(当時)の伏見康治氏、日本学士院(当時)の和達清夫氏らの肝煎りで、1985年に創設された学術団体です。